

1. 自主防災組織

自主防災組織とは

地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識に基づき自主的に結成する防災組織のことをいいます。恵庭市では、地域防災力の向上を目指し、助成事業などを通じて、自主防災組織の設立や活動の充実にに向けた支援を行っています。今後は、未組織の町内会の中でもハザードマップにおいてより危険度の高い地域等、優先度が高いと判断される町内会に重点的な働きかけを行っていく予定です。

<自主防災組織の現況>

・自主防災組織数及びカバー率の推移（各年度末時点）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6（予定）
恵庭市組織数	38 団体	39 団体	40 団体	42 団体	42 団体	42 団体	43 団体	45 団体
恵庭市カバー率（※）	80.6%	83.0%	85.2%	86.9%	87.0%	86.9%	87.7%	91.8%
全道カバー率	56.7%	60.5%	61.4%	64.4%	64.2%	75.6%	76.9%	%
全国カバー率	82.7%	83.2%	84.1%	84.3%	84.4%	84.7%	85.4%	%

※ カバー率＝「自主防災組織の活動範囲にある世帯数」／「全世帯数」

<恵庭市自主防災組織等活動支援助成金交付要綱の改正>

恵庭市自主防災組織等活動支援助成金交付要綱（以下、「要綱」という）では、自主防災組織等の活動に要する経費の一部を支援することにより、その活動が一過性のものとならないよう継続性を持たせるとともに、地域防災力の向上を図ることを目的として、恵庭市自主防災組織等活動支援助成金を交付するものです。この度、要綱を改正し、自主防災組織の実態を踏まえ、助成内容を以下のとおり改正したところ、交付申請が前年度に比べて 4 件増加し、自主防災組織の活動促進に成果がありました。

（主な改正内容）

- ①A（ハード事業）の防災倉庫床面積の合計 10 ㎡まで基準緩和
→都市公園内における防災備蓄倉庫の設置に係る基準等の改正によるもの
- ②B（ソフト事業）の上限 2 万円に加え、上限 8 万円を新設
→上限 8 万円の対象事業は、防災訓練や視察研修とする

2. 地域版避難所運営マニュアルの作成

長期間の避難を余儀なくされるような大規模災害が発生した際に、町内会・自治会や自主防災組織、避難者、施設管理者等が協力し、円滑な避難所運営や良好な生活環境を確保するための標準的なマニュアル（「恵庭市避難所運営マニュアル」）を平成 29 年 3 月に作成しました。

令和 2 年 5 月に、北海道胆振東部地震災害検証委員会の提言や厳冬期の避難所運営訓練の成果を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策を加えた内容の改正を道が実施したことを受け、恵庭市としても避難所運営マニュアルを改正しました（令和 2 年 6 月一部改正）。

また、平成 29 年度からは、地域や避難所の実情に応じて必要な内容を加えた避難所ごとの「地域版避難所運営マニュアル」の作成に向けた取り組みを以下のとおり進めています。

《令和6年度の取り組み状況》

若草小学校版の作成

恵庭小学校版・恵庭中学校版・和光小学校版の作成準備

《これまでの取り組み状況》

- ・平成29年度 柏陽中学校版
- ・平成30年度 恵庭中学校版
- ・令和元年度 島松小学校版
- ・令和元年度 恵庭南高等学校版
- ・令和2年度 島松公民館版
- ・令和3年度 柏小学校版
恵み野小学校版
- ・令和5年度 恵み野旭小学校版
- ・令和6年度 若草小学校版



3. 1日防災学校

防災教育を通して児童生徒の「生きる力」、「想像力」を育むと共に、学校・地域・行政の連携による地域防災力の向上を図ることを目的として、恵み野中学校、柏陽中学校、恵庭中学校で実施したほか、恵庭南高等学校に協力しました。

① 恵み野中学校

実施日	令和6年9月7日(土)
参加機関等	恵庭市、恵み野中学校校区関係者、北海道危機対策課、地域防災マスター
授業概要	防災講話「災害に備えて」(全学年共通)、D o - H U G(第1学年)、避難所資機材等操作体験(第3学年) ※2年生は別途救急救命講習を受講

② 柏陽中学校

実施日	令和6年9月19日(木)、10月24日(木)、11月19日(火)
参加機関等	恵庭市、柏陽中学校校区関係者、北海道危機対策課、地域防災マスター
授業概要	9月19日：D o - H U G(第1学年) 10月24日：避難所資機材等操作体験(第2学年) 11月19日：防災ファシリテーション(第3学年)

③ 恵庭中学校

実施日	令和6年12月7日(土)
参加機関等	恵庭市、恵庭中学校校区関係者等、北海道危機対策課、地域防災マスター
授業概要	防災講話「恵庭市の災害リスクとリスクを避けるためにすべきこと」(全学年共通) ※講師は地域防災マネージャーが務めた。 第3学年発表「手作りハザードマップの紹介」 クロスロード(第1学年)、避難所設営体験(第2学年)、D o - H U G(第3学年)

④ 恵庭南高等学校全日制

実施日	令和6年9月4日(水)
参加機関等	恵庭市
授業概要	防災講話「災害に備えて」(全学年共通)

4. 出前講座

町内会、学校、各種事業所等からの注文に応じ、防災講話、避難所開設要領の指導、D o - H U G の進行等を実施中です。

令和 6 年度の特性としては、令和 5 年度に引き続き、出前講座開催地周辺の高リスクマップを詳細に解説する等、災害の少ない恵庭市において、災害時の避難行動や自主防災組織の活動について「自分事(じぶんごと)」として捉え易いよう工夫したほか、個別避難計画(細部後述)に関する説明を追加しました。

《実績》

年 度	令和 6 年度	令和 5 年度
対象：件数	○町内会・自主防災組織：17件 ○高齢者クラブ：3件 ○小中学校・高校・長寿大学：9件 ○学校運営協議会：2件 ○教職員セミナー：1件 ○障がい者支援団体・福祉事業者：5件 ○児童向けイベント：4件 ○その他イベント：1件 計 42 件	○町内会・自主防災組織：11件 ○高齢者クラブ：8件 ○小中学校・長寿大学：9件 ○障がい者支援団体・福祉事業者：1件 ○児童向けイベント：1件 ○その他イベント：2件 計 32 件

5. 災害時応援協定の締結

大規模な災害が発生することに備え、他の地方公共団体や民間事業者等と協定を結び、迅速かつ広域的な災害対策を実施できる体制を構築するため、災害時応援協定(全 89 件)を締結しています。

《令和 6 年度の締結先》

- ① 三和物流サービス株式会社ダスキンレントオール札幌イベントセンター
→災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定書(令和 7 年 2 月)
- ② NPO 法人コメリ災害対策センター
→災害時における物資供給に関する協定(令和 7 年 3 月)

6. 恵庭市女性と防災に関するアンケート調査の実施

市内に居住または市外から通勤、通学する女性の方を対象に、防災意識や災害時のニーズを把握するために実施し、調査結果を今後の地域防災計画や災害用物資備蓄計画、総合防災訓練、避難所運営マニュアルなどの検討材料とします。

【対 象】 市内に居住または市外から通勤、通学する女性の方

【配布先】 市内に所在する各団体

災害協定提携団体／女性ネットワークえにわ(構成団体)／恵庭市老人クラブ連合会／えにわはぴナビネットワーク／市内中学校、高校、大学／NPO 法人各団体

【調査期間】 令和 6 年 8 月 9 日～10 月 18 日

【回答者数】 402 名

【調査項目】 避難所運営について、災害用物資備蓄品について、防災活動への参加について

7. 恵庭市災害対策本部訓練の実施

資料 3 にて、別途報告

8. 個別避難計画の作成

本市では、避難行動要支援者に係る対策について、それぞれ検討、協議、情報交換を行うことを目的とした避難行動要支援者庁内連絡会議を設置し、基地・防災課と保健福祉部局、子ども未来部局等が連携し、要支援者に対する個別避難計画の作成を進めています。作成に至る過程と現在の状況は、以下のとおりです。

4月19日：町内会説明会

4月30日：計画作成の同意確認案内 1,744 件発送

5月 9日：福祉関係事業所、町内会等関係者への周知文発送

6月11日：民生委員会議における説明

6月13日：第1回プランナー(計画作成支援者)研修会 ※135 人受講

6月22日：第2回プランナー(計画作成支援者)研修会 ※68 人受講

10月26日：第3回プランナー(計画作成支援者)研修会 ※23 人受講

※6月22日の第2回プランナー(計画作成支援者)研修会以降に計画作成を開始し、令和7年2月28日現在、計画作成同意者 196 人中 171 人の計画が完成

9. 恵庭市災害用物資備蓄計画（第2期後半計画）の作成

令和2年度から進めてきた恵庭市災害備蓄品購入計画（第2期前半計画）が令和6年度で終了することから、恵庭市地域防災計画に基づく災害想定の変更（被災者数7,200名から2,700名に減少）、全壊、半壊の棟数も減少したことなどを踏まえ、後半計画を作成しました。

災害時における市民等への物資供給のために必要と思われる、食料及び生活必需品等、災害復旧にあたるための資機材の計画的な備蓄に努めるとともに、要配慮者向けの物資等の確保に努めるほか、「恵庭市女性と防災に関するアンケート調査」の結果を踏まえ、男女共同参画の観点からも必要な物資の整備を検討しました。

【作成した計画及び要綱】

- （1）恵庭市災害用物資備蓄計画
- （2）恵庭市備蓄品補充要綱
- （3）防災備蓄品購入計画

【計画期間】

令和7年度から令和11年度までの5年間